

ベルマーク新聞 5月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

バーチャル説明会、HPで公開

🚩 運動の理念、しくみ、進め方をお伝えします



大型連休が明けた今月8日、ベルマーク財団のホームページ上で「バーチャル説明会 2023」を公開しました。

例年5～6月に、全国各地を巡回して開いていたベルマーク運動説明会は、今年度も中止になりました。参加団体の皆さんに、説明会でお伝えする予定だった内容をまとめたのが「バーチャル説明会」です。対面の説明会のプログラムと同じようにコンテンツを並べました。

説明会は、動画「未来を育むベルマーク」の上映から始まります。運動が始まっ

たきっかけや理念、しくみなどをまとめた14分弱の動画です。今回からはチャプター機能を使って、短い時間でも必要な部分をすぐに視聴できるようにしました。ここ数年、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けての動きがますます活発になっていますが、ベルマーク財団は運動開始当初からこの目標を追い求めています。

その後、「ベルマーク運動の現状(①)」、実務の流れを説明した「ベルマーク運動の『基本ルール』と各種資料の使い方」、

「ベルマーク活動の事例集(②)」が続きます。

対面での説明会では、会場によってはベルマーク運動の協賛会社からのプレゼンテーションがあります。バーチャル説明会にも以下の各社から情報が届きました。ショウワノート(③、ベルマーク番号53)/クレハ(④、同10)/キューピー(⑤、同07)/クツワ(⑥、同55)/ラッキーベル(⑦、同03)/湖池屋(⑧、同77)です。ベルマークのキャンペーン、マークが付いた商品の紹介、PTA向け

の講演会の案内、SDGsの取り組みなどをお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

2023年度もベルマーク運動をどうぞよろしくお願いいたします。

※文中の丸数字は写真の位置

今月号は2ページでお届けします



ベルマーク預金の寄付で、支援の輪が広がる

🚩 第26回友愛援助、10事業を募集中

紛争や貧困、自然災害など苦しい状況の中で教育を受けられず、苦しんでいる子どもたちが大勢います。世界の子どもたちのために何か支援できることはないだろうか。みなさまの声に応じてつくられたのがベルマーク運動の友愛援助です。自分たちの備品購入をちょっと控えて、ベルマーク預金を直接寄付にあてる仕組みで、1998年にスタートしました。

2023年度は、引き続き東日本大震災で被災した子どもたちへの支援をはじめ、10事業を募集します。海外の対象国は、アフガニスタン、ラオス、インドネシア、東ティモール、ネパール、シエラレオネ共和国、ブルキナファソの7か国です。対象事業はベルマーク財団が審査して選びました。東日本大震災援助については財団が直接、他の事業は子どもたちの教育環境の整備・充実の為に活動し、事業実績のある団体が行います。

申し込み要項は次の通りです。金額は問わず、複数の事業へのエントリーも大歓迎です。

<申し込み要項>

- ▼対象事業 右に掲載している10事業
- ▼受付期間 2023年4月から2024年1月31日(東日本大震災事業のみ、締め切りはありません)
- ▼申込方法 所定の申込用紙(4月にお届けした新年度資料または財団ホームページから)に事業名、寄付金額をご記入の上、学校長、PTA会長の承認印を押して、財団「友愛援助係」に郵送してください。
- ▼処理方法 各PTAの「ベルマーク預金」から引き落とし、受領書をお送りいたします。
- ▼事業実施 2024年度の早い時期。実施後に結果を報告します。「東日本大震災援助」は被災校の実情に合わせて2023年度内にも行い、ホームページで報告します。
- ▼問い合わせ先 〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階
公益財団法人ベルマーク教育助成財団「友愛援助係」
E-mail: toiawase@bellmark.or.jp



<事業内容/団体名>

- ①東日本大震災援助事業/ベルマーク教育助成財団
- ②アフガニスタンの子どもたちへの保健教育活動/ジョイセフ
- ③ラオスでの学校図書室整備プロジェクト/ラオスのこども写真
- ④インドネシアの子どもたちの植林・環境教育支援「子供の森」計画/オイスカ
- ⑤東ティモールの子どもたちの健康を守る学校での保健教育支援/シェア=国際保健協力市民の会
- ⑥ミャンマー(ビルマ)難民キャンプにおけるコミュニティ図書館を通じた教育支援事業/シャンティ国際ボランティア会
- ⑦ネパール寺子屋プロジェクト/日本ユネスコ協会連盟
- ⑧シエラレオネ共和国における学校給食プログラム/国連WFP協会
- ⑨ブルキナファソでの「子どもにやさしい学校」モデル事業/日本ユニセフ協会
- ⑩こども食堂支援事業/全国こども食堂支援センター・むすびえ